

# 花むすび

Hanamusubi

2019 March

3



## JAからのお知らせ 春先の雑草対策について

暮らしのメモ | 意外と知らない本当のだしの話

多くの人と出会い、気持ちが通じ合う そんな縁を大切にしたい

 JA中野市

- 2 …… 農と共に  
江口 未知之さん
- 4 …… JAからのお知らせ  
6 …… 園芸にチャレンジ  
春先の雑草対策について  
資材課からのお知らせ
- 8 …… 営農情報  
農業振興への支援制度
- 9 …… 販売情報  
新商品の開発情報！
- 10 …… 各地の話題  
アップルちゃんカレンダー佳作作品紹介
- 14 …… 暮らしのメモ  
意外と知らない本当のだしの話
- 16 …… みんなのページ  
健康百科  
めまいへの対処法  
キッチン防災術  
食べた、その後に  
まちがいさがし/短歌・俳句
- 18 …… JAインフォメーション  
理事会から  
常勤役員のメッセージ  
清水 金融常務

今月のよみどころ

- 販売情報 P9へ  
→新商品、えのき茸と生姜の粉末を使ったドリンクをご紹介します。
- 暮らしのメモ P14へ  
→「だし」と聞いて思い浮かぶのは、かつお節や昆布のうま味。でも、料理をおいしくしてくれる「だし」って、そもそも何なのでしょう？

Close Up!!



【今月の表紙】

今月は桃の栽培ハウスにお邪魔させていただきました。肌寒い屋外とは違い、ハウス内はとても暖かく、桃の花が咲き誇っていました。桃の種類は「紅国見」（べにくにみ）。糖度が高い早生品種です。2月5日くらいから花が咲き始め、人工授粉やミツバチを用いて結実確保に努めています。実際に食べられるようになるのは5月10日前後とのこと。一面の花に囲まれ、一足早く春の訪れを感じることができました。



ら勉強していかなくてはならなかった。ので苦労しました。

○現在取り組んでいることや  
こだわりはありますか

プラムの新品種「シナノパール」の栽培を開始しました。初めて自分で一から苗木を植えて試行錯誤しながら畑を作ったので、思い入れもありますし、今注目を集めている品種なので収穫がとても楽しみです。

○今後、やってみたいことはありますか

今挙げたプラムもそうですが、まずは今ある畑をしつかりと機能させていきたいです。そのためにもこの時期は剪定技術を磨くことに力を入れています。剪定はベテ

ランの方でも難しいと聞いているので、講習会等でしっかりと学んでいきたいです。

○青年部に入って

JA青年部の科野支部に所属しています。同世代の人との繋がりができ、活動について話し合うことで、自分とは違った意見に触れることができるのが楽しいです。また、新しい品種等の情報を仕入れることのできる場でもあり、加入して良かったことだらけだと感じています。

○これから農業をやってみたいと思っている方にメッセージはありますか

「農業は楽しいぞー」って伝えてあげたいです。自然の中で働き、



注目のプラム新品種「シナノパール」

自然に汗をかき、夜もぐっすり眠れるようになりますよ！

○余暇や休みの過ごし方は

インターネットでダンス動画を見ながら振り付けを覚えたり、友達とカラオケに行ったりしています。あと一番好きなのはおいしいものを食べに行くこと。最近ではステーキ料理のチェーン店で、750gの肉にチャレンジしようと思っています。そういった息抜きと楽しさを活力にしながら、仕事に励んでいます。

科野・赤岩  
えぐち みちゆき  
江口 未知之さん(25)



自然の中で働けることが一番の魅力。  
農業は日々感動が多いです。

農と共に



主力のりんご「サンふじ」を持つ江口さん

本格的な寒さが身にしみる2月中旬。りんごの剪定作業に励む江口さんを訪ねました。江口さんは「サンふじ」「秋映」「シナノゴールド」を始めとするりんごを主力に、桃・ブルー・プラムといった様々な種類の果樹のほか、コギク・なめこ・数多くの農産物を栽培されています。

○就農はいつですか

就農したのは21歳の時で、今年で6年目を迎えます。それまでは製造関係の会社で仕事をしていた



のですが、家業の農業で人手が要るようになったことをきっかけに農業を始めました。当初は早すぎる就農に不安を感じることもありましたが、いずれは家の経営を継げればと考えていたので、気持ちの上でもスムーズにこの世界に入れたと思います。

○農業を始めて良かったこと、大変だったことを教えて下さい

自然の中で働けることが一番良い点だと思います。開放感のある環境で作業するのは身体的にも精神的にも気持ちが良いです。晴れた日に乗用草刈り機を運転するとゴーカートに乗っているみたいで楽しいですし、好きな音楽を聞いて「やる気」と「集中力」を高めながら仕事ができるのも農業の長所です。また、木がどんどん成長をするのを目の当たりにして自然の力強さを体感したり、品種の違うりんごを食べ比べ、味の違いに驚いたり感動も多いです。

逆に大変だったことは知識がゼロの状態から農業を始めたことです。技術的な部分もそうですが、一番は専門用語を覚えること。「畝・反・町」といった農業ならではの面積表現や、英数字が入った苗木、農業の名称等、就農当時はまずそこか

## 金融共済部からのお知らせ

### 【融資課】

ローンセンター(中野市吉田902-1)について、平成31年3月29日(金)をもって営業を終了し、平成31年4月1日(月)より本所融資課内へ移転致します。

また、現在中央店・西部店・北部店で行っております融資業務(貯金担保貸付・共済担保貸付)についても本所融資課でのお取り扱いとなります。

平成31年4月1日(月)以降のお問い合わせ、ご来店は下記までお願い申し上げます。

|        |                                              |
|--------|----------------------------------------------|
| 移転日    | 平成31年4月1日(月)                                 |
| 所在地    | 〒383-8588<br>中野市三好町一丁目2番8号<br>JA中野市 本所 融資課 内 |
| 電話番号   | 26-1184                                      |
| FAX 番号 | 23-2191                                      |
| 営業時間   | 平日 AM9:00～PM6:00<br>土曜日・日曜日 AM9:00～PM5:00    |



### 【金融推進課】

毎月第3火曜日、年4回の休日年金相談会をローンセンターで開催しておりましたが、平成31年4月より本所(本館)にて開催致します。

年金・年金相談会についてのお問い合わせ先 **本所 金融推進課 TEL:22-4192**

## 事業所の会議室使用に関するお知らせ

事業所の日直廃止に伴い、会議室の使用に関し下記の通りと致します。

- ① 部会など組合員組織の使用 …………… 従来通り使用いただけます。
- ② JA 事業に関係しない組織・団体の使用 … 有料となり、一部使用いただけない場合もあります。  
(事前申し込みが必要になります)



お問い合わせ **各事業所、または本所 総務課 TEL:22-4191**

発行日が  
変わります!

## JA 中野市広報誌「花むすび」に関するお知らせ

機構整備に伴い平成31年4月より、広報誌の発行日を**毎月第1金曜日**から、**毎月17日**へ変更いたします。  
今後も「花むすび」を宜しく願ひ致します。

お問い合わせ **JA 中野市 企画調整課 花むすび担当 TEL:22-4191**

# JA からののお知らせ

第11次JA 中野市長期構想(機構整備)に伴う、  
各種事業サービス変更についてお知らせ申し上げます。

## 営農部からのお知らせ

### 【資材課】

#### 購買業務について

本年4月からJAの購買業務を下記の通り変更致します。

組合員の皆様にはご不便をお掛けする面があるかと思いますが、職員一同、サービスの低下につながらないように取り組んで参りますので、ご理解・ご協力をお願い致します。

#### 事業所(購買店舗)

- ① 事業所購買店舗の営業時間は、平日 午前9時～午後5時までと致します。
- ② 事業所の日直対応は、3月をもって廃止致します。
- ③ 各種資材のお問い合わせ、技術指導に関するご質問に対応するため、事業所と営農センターをつなぐテレビ電話を設置致します。ご利用ください。

#### 営農センター資材店舗

- ① 営農センター資材店舗の営業時間を下記のとおり変更致します。  
早朝のご用命は営農センターへお願いします。

4月～10月の間(農繁期) 午前5時30分～午後7時  
11月～3月の間(農閑期) 午前8時～午後6時

お問い合わせ先(フリーダイヤル):0120-20-4312

#### きのこ資材センター

- ① きのこ資材センターの営業時間は、  
年間を通して平日 午前8時30分～午後5時10分まで営業致します。  
※土曜・祝祭日は、午前8時30分～午後5時10分まで日直対応致します。  
お問い合わせ先(フリーダイヤル):0120-23-3970

|                |        | 変更前                                    | 変更後                                     |
|----------------|--------|----------------------------------------|-----------------------------------------|
| 事業所<br>購買店舗    | 平日     | 午前8時30分～午後5時10分<br>(早朝と午後8時30分までは日直対応) | 午前9時～午後5時<br>(営業時間外の日直対応は行いません)         |
|                | 土日・祝祭日 | 日直対応                                   | 休業                                      |
| 営農センター<br>資材店舗 | 平日     | 午前8時30分～午後5時10分                        | 4月～10月:午前5時30分～午後7時<br>11月～3月:午前8時～午後6時 |
|                | 土日・祝祭日 | 日直対応                                   |                                         |
| きのこ<br>資材センター  | 平日     | 午前8時30分～午後5時10分                        | 午前8時30分～午後5時10分                         |
|                | 土日・祝祭日 | 日直対応(但し、日曜は休業)                         | 日直対応(但し、日曜は休業)                          |

※ご不明な点がございましたら、各事業所、営農センター、きのこ資材センターまでお問い合わせ下さい。

### ③生理的防除 黒マルチや除草シート等による防除

光合成が十分にできないように光を遮断することで、雑草の発生を抑えます。抑制効果となるため、既に雑草が茂っている場合には不向きです。施設の近く等、他の方法による防除が困難な場所で長期的に発生を抑制させることに特化しています。

## 4. 春に発生する雑草の一例



### オニノゲシ (キク科)

道端や荒地、畑などに生育。(種子で繁殖) 茎は円柱状で太く無毛、直立し、高さは1～1.5mほど。在来種であるノゲシに類似していますが、ノゲシよりも葉縁のトゲが著しいのが特徴です。春から芽生え、急速に成長することもあります。



### ヒメオドリコソウ (シソ科)

道端や土手、畑、樹園地などに多く成育し、時に大きな群落を作ります。秋に発生し、葉を数枚つけた状態で越冬し、春に根元から四角柱状の茎を多数直立させます。高さ20～50cm、葉は茎の上部に重なるように密につき、花を茎上部の葉腋に多数咲かせます。



### アメリカフウロ (フウロソウ科)

1930年代に渡来が認められた帰化植物で、田畑やその周りの空き地、植え込み内、道端などに生育します。畦畔や水田跡の休耕地に多く見られます。

※除草剤を使用する際は、登録のない作物に使用したり、農作物に薬液が触れたりすると、枯死する危険があります。必ずラベルにしたがって使用方法を守ってください。

不明な点やご相談がありましたら、お気軽に園芸課 野菜担当まで問い合わせください。 TEL:23-3933

## 資材課からのお知らせ — 出荷資材の情勢について —

### ダンボール情勢

原料になる古紙の輸出価格が高値で推移しています。その理由は世界最大のダンボール消費国である中国国内でのインターネット販売等の拡大で需要が急増しているためです。

中国は古紙回収率が低いこともあり、原料の多くを輸入に頼る構造になっており、良質な日本の古紙価格の上昇を招いています。

既に、飲料品等の大手メーカーの値上げ受入れが一定程度進んだとみられること、原紙需給の逼迫が今後も続くことが見込まれることなどから、安定的な原紙確保のため、青果物DBにつきましても5月からの値上げを受け入れざるをえなくなりました(加重平均で5.45%の値上げ)。

各部会で早期予約取りまとめを行い価格の抑制に努めていきます。ご理解をお願いいたします。

※3・4月中に納品希望の方は部会事務局・営農センター資材課までお問い合わせ下さい。(品目・数量によっては対応出来ない場合もあります)

### ◆副資材 (パック、フィルム等) 情勢

仕入先からは、直近の合成樹脂価格の値上げに加え、運転手不足や燃料の値上げといった配送コスト上昇を理由に値上げ要求が来ています。

現在、仕入先との交渉のなかで値上げを抑えています、予断を許さない状況です。



ご不明の点がありましたら、各事業所総務経済係または営農センター資材課(☎0120-20-4312)までお問い合わせ下さい。



## 園芸にチャレンジ! [春先の雑草対策について]

雑草は大きく茂らせてからでは除草も一苦労です。  
春先のまだ芽が小さいうち、もしくは発生が無いうちに効果的に対策をとることで雑草に悩まない年にしていきましょう。

## 1. 雑草防除の必要性について

雑草を放置すると … 土の養分が奪われる、栽培作物に光が当たらない、病害虫の発生原因となり被害発生する、管理作業がやりづらい。などなど、雑草を放置すると弊害が多くなります。

## 2. 防除の分類

- 物理的防除 例 雑草を抜く、刈る、土ごと耕す、等。
- 化学的防除 例 除草剤を使用することで枯らす、発生を抑える、等。
- 生理的防除 例 光を遮断することで発生を抑える、等。(管理作業の邪魔にならないようにする)。

※その他、ヤギやアイガモ等を使用した生物的防除もあります。

## 3. それぞれの防除方法のポイント

### ① 物理的防除

- 抜く場合 確実かつシンプルな防除方法です。  
雑草が大きく育ってからでは抜き難く、根が土を多く抱えているため畝等が崩れることもあります。なるべく小さいうちに抜き、また抜いた草は畑の外周などにまとめるなどし、そのまま放置しないようにします。雑草によっては、土の上に乗っているだけで再び根付くものもあります(スベリヒユなど)。
- 刈る場合 雑草が大きく育ってからの防除の基本です。  
田んぼの畦など崩したくない、雑草の根で保持されているような場所では刈ります。刈る場合は花が咲く前に刈ると、種で増えることを抑えられます。また、花や穂によってくる害虫を引き寄せないことにも繋がります。
- 耕す場合 耕す際の雑草発生程度によりますが、多い場合は、耕した1週間後にもう一度耕すと効果的です。また、夏など草丈が高い場合は一度刈ってから耕すことで地中に埋没しやすくなります。

### ② 化学的防除 除草剤の種類について

#### ～選択性除草剤と非選択性除草剤の違い～

選択性除草剤とは決まった雑草に対してのみ効果があり、登録内容にそって使用する場合は登録作物への危険性が低いものを指します。非選択性除草剤とは、種類を問わず効果を発揮する除草剤です。雑草を一掃したい場合に効果的。当然栽培作物へも影響があるため、登録内容に沿っていてもドリフトしないよう注意が必要です。

例 選択性除草剤:ナブ乳剤(イネ科雑草に対して効果)など  
非選択性除草剤:バスタ液剤、ラウンドアップなど

#### ～茎葉処理と土壌処理の違い～

茎葉処理は、雑草に直接付着させることで植物体内に吸収され、効果が発揮されます。土壌処理は、土壌表面に薬剤の雑草を枯らす成分の層を作ることで、その層に雑草の芽や根が触れることで効果を発揮します。雑草が茂っている箇所に散布しても効果は無く、耕した後の雑草が発生する前に処理します。

土壌処理:ゴースン乳剤、ラッソー乳剤など  
茎葉処理:バスタ液剤、ナブ乳剤など

# 新商品の開発情報！

販売開発室では今年度「えのき茸」を使った新たな商品の開発に取り組んできました。  
これまでも、「えのきドレッシング」や「えのき茶」といった中野市産えのき茸の加工商品を開発、販売してきましたが、今回の商品はえのき茸と生姜の粉末を使ったドリンクです。

## 商品名は「えのきれい」

デザイン会社への委託により5つのネーミング案の中からターゲット層の女性50人程にアンケートを取り、一番人気があった「えのきれい」に決めました。選考理由は「えのきできれいになれることがとてもわかりやすい」「親しみやすい」「きれいという表記があると惹かれる」などの意見がありました。

## パッケージ

パッケージデザインも同じようにデザイン会社に依頼し、コンセプト、商品名からイメージした女性向けのおしゃれなデザインを5つ候補にし、商品名を決めた時と同様に女性に協力してもらい、アンケートを取りました。  
上記のパッケージはえのき茸を花束にしたデザインで、ナチュラルで健康に良いイメージになっています。  
アンケートでは、「手に取ってみたいくなる」「健康に良さそう」「かわいいデザインで友人にもプレゼントしたくなる」など、評価も大変高く人気のデザインでした。

## 開発のきっかけ

開発のきっかけとなったのは…  
鍋料理等の食材として、幅広い世代に普及しているえのき茸。しかしながら、生食以外の分野で消費拡大を図ることが必要であると考えました。  
えのき茸といえば「健康に良い」というイメージは定着していると思いますが、女性に人気の生姜を加えることで、さらに健康や美を意識した商品を目指しました。  
ターゲット層は女性です。オフィスや自宅でいつでも楽しめるように、おいしく飲みやすい粉状スティックタイプになります。  
水またはお湯に溶かして飲むことができます。  
(なお、今回の商品開発は、林野庁が実施する「平成30年度 森のめぐみプロジェクト」の新商品コンテストに応募し、大賞受賞。現在、展示会での試作品試飲や情報発信により、商品化に向けたブラッシュアップを実施しています。)

## 味について

味については、当JA女性職員や、首都圏の消費者等による試飲官能試験などを行い、商品化へ向けて開発中です。  
試飲会の参加者からは、「えのき茸の香ばしさに生姜の風味が効いていて程良い甘さの、とてもおいしいドリンクでした。」という感想がありました。



女性職員による試飲の様子



# 農業振興への支援制度

農業の担い手の皆様方にお役に立てる補助事業を紹介します。

| 事業                            | 対象者                                                                                   | 補助内容                                                                                                                                                         |
|-------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ◆新規就農者に関する支援事業                |                                                                                       |                                                                                                                                                              |
| 農業後継者研修支援事業                   | 農家子弟で、農業大学校等で研修を受ける45歳以下の方                                                            | 研修開始日から最長2年間、年間48万円                                                                                                                                          |
| 農業後継者育成支援事業                   | 農家子弟又はその配偶者で、経営に参画する45歳以下の方                                                           | 家族経営協定の締結日から最長3年間、年間60万円(配偶者には年間30万円)                                                                                                                        |
| 新規参入者営農支援事業                   | 市内に居住し、独立して農業経営を開始する45歳以下の方、または認定新規就農者の方<br>(市内に農業の経営などを行っている1親等内の親族及び兄弟姉妹がいない方)      | 農地・機械・施設(総額50万円以上)を取得・リースする場合<br>▶取得額(関連経費含む)の1/3以内、上限100万円<br>▶リース料の1/3以内、上限月額1万5千円、最長3年間                                                                   |
| 新規参入者定住支援事業                   | 転入して5年以内で独立して農業経営を新たに開始する45歳以下の方、または認定新規就農者の方<br>(市内に農業の経営などを行っている1親等内の親族及び兄弟姉妹がいない方) | 住居を取得または賃借する場合<br>▶取得額の1/2以内、上限200万円<br>▶賃借料の1/2以内、上限月額3万円、最長3年間                                                                                             |
| 遊休荒廃農地再生支援事業                  | 独立して農業経営を開始し、遊休荒廃農地(20a以上)を再生する45歳以下、または認定新規就農者の方                                     | 農地・機械・施設総額50万円以上)を取得(経費含む)・リースする場合<br>▶取得額(関連経費含む)の1/3以内、上限100万円<br>▶リース料の1/3以内、上限月額1万5千円、最長3年間                                                              |
| 新規就農者激励事業                     | 農業に従事して3年以内かつ46歳以上65歳以下の方                                                             | 市外から転入して3年以内の方<br>▶46歳以上55歳以下 50万円<br>▶56歳以上65歳以下 20万円<br>▶農業機械等の取得経費の1/2以内、上限50万円<br>上記以外の方<br>▶46歳以上55歳以下 25万円<br>▶56歳以上65歳以下 10万円<br>(それぞれ単年補助)           |
| 農業次世代人材投資資金(経営開始型)(旧:青年就農給付金) | 独立・自営就農時の年齢が原則45歳未満の認定新規就農者の方                                                         | 経営開始から最長5年間、年間最大150万円(経営開始1年目150万円、2年目以降前年所得により給付金額が変動します)(夫婦の場合は1.5人分)                                                                                      |
| 農業次世代人材投資資金(準備型)(旧:青年就農給付金)   | 独立・自営就農予定時の年齢が原則45歳未満の農業大学校等で研修を受ける方                                                  | 最長2年間、年間150万円                                                                                                                                                |
| 青年等就農資金                       | 認定新規就農者の方                                                                             | 農業経営を開始するために必要な資金について、金融機関から長期、無利子で融資が受けられます                                                                                                                 |
| 銃猟者支援事業                       | 新規に第一種銃猟免許を取得し、及び鉄砲の所持許可を受ける方で、1年以内に狩猟者登録を行い5年以上有害鳥獣捕獲に従事することが見込まれる方                  | 経費の3/4以内、上限6万円                                                                                                                                               |
| ◆営農に関する支援事業                   |                                                                                       |                                                                                                                                                              |
| 農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)           | 認定農業者の方                                                                               | 農地や施設・機械の取得などに必要な資金の融資を日本政策金融公庫から受ける場合<br>▶個人借入限度額 3億円(複数部門経営等は6億円)<br>▶法人借入限度額 10億円(民間金融機関との協調融資の状況に応じ30億円)<br>▶人・農地プランに位置付けられた中心経営体などが融資を受ける場合、貸付当初5年間は無利子 |
| 経営体育成支援事業                     | 人・農地プランに位置づけられた中心経営体の方など                                                              | 経営の発展・改善を目的とし、農業用機械、施設などを取得、改良するために金融機関からの融資を受ける場合<br>▶全体経費の3/10以内(融資額などにより異なります)、上限300万円以内                                                                  |
| 農業生産等新技術確立事業                  | 認定農業者または認定新規就農者の方                                                                     | 新品目、新タイプ、新技術などの導入を行う場合<br>▶経費の1/2以内、上限50万円                                                                                                                   |
| 認定農業者育成支援事業                   | 認定農業者の方                                                                               | 経営ソフトまたはパソコン機械など(経営ソフトと同時)を購入した場合<br>▶経費の1/2以内、上限3万円<br>経営ソフトと同時の場合1/10以内、上限5万円                                                                              |
| 集落営農支援事業                      | 同一集落、地区の3戸以上の農家で構成される団体(集落営農組織)                                                       | 団体を設立するための農地状況調査、規約の策定などをする場合<br>▶経費の10/10以内、上限10万円<br>団体が農業生産に係る機械の購入、施設の建設をする場合<br>▶経費の1/2以内、上限100万円                                                       |
| 強い農業づくり交付金                    | 農業者で構成される団体など                                                                         | 産地競争力の強化のための農畜産業施設整備、再編、食品流通の合理化などを行う場合▶経費の1/2以内                                                                                                             |
| 産地パワーアップ事業                    | 農業者で構成される団体など                                                                         | 高収益な作物・栽培体系への転換を図るために必要な農業機械のリースや生産資材の導入、施設整備をする場合▶経費の1/2以内                                                                                                  |
| 園芸特産振興事業                      | 農業者で構成される団体など                                                                         | 園芸作物、農産加工などの振興を図る場合▶経費の1/2以内                                                                                                                                 |
| ◆農地に関する支援事業                   |                                                                                       |                                                                                                                                                              |
| 荒廃農地等利活用促進交付金                 | 認定農業者または認定新規就農者の方で、利用権設定により農振農用地を5年以上耕作する方                                            | 耕作放棄地の再生作業(草木の除去、整地)、土づくり、作付けなどをする場合(事業費200万円未満)▶5万円/10aほか                                                                                                   |
| 遊休荒廃農地対策事業補助金                 | 利用権設定等により農地を3年以上耕作する方                                                                 | 遊休荒廃農地の抜根、耕起、播種などをする場合<br>▶経費に対し1年目は4万円/10a ▶2年目及び3年目は2万円/10a(人・農地プラン中心経営体、認定農業者などは増額)                                                                       |
| 農地効率利用奨励補助金                   | 利用権設定等により農振農用地を借りる方                                                                   | 農地の借受期間が6年以上の場合 ▶1万円/10a<br>農地の借受期間が3年以上6年未満の場合 ▶5千円/10a<br>(借入農地が田の場合は上記の半額)(認定農業者などは補助金額が増額)                                                               |

それぞれの事業の条件などの詳細につきましては、下記へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】JA中野市営農支援課(☎22-4221) 中野市経済部農政課振興係・農政係(☎22-2111 内線253)

## 関東甲信越地区農青協 委員長会議にて園地視察

1月23、24日に関東甲信越地区農青協委員長・事務局合同会議が栃木県宇都宮市で開催され、参加して参りました。会議では食と農の理解促進に向けた青年部PR動画の審査や、全青協役員のアメリカ研修、TPP、EPA発効後の日本農産物の動向について等の報告が行われました。その後の視察研修では、いちご生産者の園地にて園地の近代化への課題や地域全体での産地化までの経緯を伺うことができました。施設生産の場合の初期投資のやり繰りの話などは、大変参考になりました。

【倭地区通信員／三井透】



いちご園地の視察の様子

## 中野市農業経営技術奨励賞 2名を表彰

市は1月31日、「中野市農業経営技術奨励賞」の表彰式を市役所で行い、吉家一雄さん、農事組合法人南部エノキ培養センターの2名を表彰しました。

この賞は農業経営技術等の研究開発・普及や若手農業後継者の育成を目的に市が設けたものであり、功績顕著な農業者に対して授与が行われています。

吉家一雄さんは「長年にわたり新品種の研究に取り組み、平成26年に五品種の赤果肉りんごが農林水産省に品種登録され、果実食文化の多様性に大きく貢献し、産地形成に尽力した」こと、南部エノキ培養センターは「新品目のクローアワビタケを経営の補完品目として導入し、品質等が良好な結果が得られる技術を開発するなど、きのこの複合経営で販売力の強化に取り組んでいる」ことが農業技術として優れ、中野市農業の模範であることにより受賞となりました。



(左から)南部エノキ培養センター代表理事 小林正一さん、吉家一雄さん

## 「園芸課技術員現地レポート」① 第6回りんご半わい化栽培 技術交流会

小雪が舞う2月8日に、りんごもも部会の主催でりんご半わい化栽培技術交流会が開催されました。この交流会は、近年増加している半わい化栽培のせん定技術向上を目的として、長野市篠ノ井の戸谷公次さん(77)を講師に6年連続で開催されています。

会場は大俣地区倉島照雄様園の約7年生樹。半わい化栽培の基本とされる4本の主枝の育成方法から実際の結果枝の整理まで細かく実技指導を実施。講師の戸谷さんは「JM台木を活用した半わい化栽培を実践することで、コストがかからず、早期結果が期待できる。中野市でも普及して欲しい」と語りました。また、りんごもも部会副部長高野広信さん(43)も「すでに管内にも半わい化栽培が入っているが、この交流会で得た知識を生かして、更なる高品質栽培に向けて欲しい」と参加者に呼び掛けました。



技術交流会の様子

## 「園芸課技術員現地レポート」② JA女性部せん定講習会

2月14日、JA女性部りんご桃せん定講習会が開催されました。当日はあいにくの雪模様でしたが、大変有意義な技術交流となりました。

講師は園芸課若手技術員が担当し、若木の整枝方法、結果枝のせん定方法等の実技を実施。参加者からは、細かい枝のせん定や良い結果枝の見極め方等女性目線ならではの質問が相次ぎました。

せん定作業は冬季の重要作業であり、今回研修した細部まで目の行き届いたせん定を行うことで更なる良品質生産に繋がっていきます。



女性部せん定講習会の様子

## 青年部 「支部活動発表大会」を開催

2月14日にJA中野市青年部支部活動発表会が行われました。普段、他の支部がどんな活動をしているかあまり知らない盟友が多く、それぞれの支部の特徴が出てくる発表となりました。また、課題への取り組みなどが参考になり、今後の支部活動へ活かしていけるような事例も数多く聞くことができました。

【倭地区通信員／三井透】



他支部の発表に聞き入る盟友

## 女性部生産活動組織 全体反省会

JA女性部生産活動組織は2月18日、アップルシティーなかので全体反省会を開催しました。女性部生産活動組織は、「生産から販売まで」を目標に「花き・野菜・果樹(りんごもも、ぶどう)」の3グループに分かれて営農技術員の講習会を受けています。反省会には、女性部員21名、江口組合長、JAの職員ら5人が出席。2018年度の活動を振り返り、次年度の講習内容について検討がおこなわれました。技術員が花や野菜の注目品種について説明すると、栽培についての質問があがるなど、次年度も意欲的な活動になりそうです。女性部生産活動組織では本年度も部員の新規募集をおこなっていますので、詳しくはP.18の募集案内をご覧ください。



参加者の質問に答える技術員

## みそづくり(女性部&amp;小学生)

女性部は2月13日、農産加工センターで女性部員向けのみそづくり講習会を開催しました。女性部は今年度、地産地消の目的で大豆栽培から加工まで行うことを計画、5月に種子を部員に配布し、日野地区にある女性部の圃場でも大豆を栽培しました。部員らがそれぞれ作った大豆や、女性部の圃場で作った大豆を使って1人4kgのみそを作りました。当日、参加した部員は28名で合計112kgのみそができました。また、2月15日には昨年の春から一緒に大豆を作り食農教育を行ってきた日野小学校の1・2年生と、小学校の調理室でみそ作りを行いました。小学生は「みそがおいしくできますように」と小さい手で一生懸命大豆をつぶしていました。女性部では「地産地消」と「食と農の伝承」を行うために来年度も部員に大豆の種子を配布し、小学校と一緒に大豆栽培やみその講習会を行う予定です。



小学生のみそ作り



女性部のみそ作り

## 女性部手芸講習会

JA女性部は2月5日、「紙バンドでかざり」と題した手芸講習会を行いました。講師に山ノ内町の田川先生、木島平村の高森先生を迎え、午前と午後の2回に分けて開催。毎年、女性部では冬の農閑期を利用して自宅の手仕事ができるようにと、手芸の講習会を企画しています。紙バンドを使用した手芸講習会は初めてでしたが、参加者は29名と大変な人気でした。紙バンドは再生紙を利用した平らな紐で、カラフルに色づけされています。この紙バンドを縦横に編み込みながら形や模様を作っていきますが、編み方を間違えることもあり「やだ、ここ違ってた!」「わからなくなってきた」などにぎやかに会話をしながらそれぞれのかざりを完成させていました。



講師に作り方を教わる部員



完成品

若手農業者向け  
婚活セミナーを実施

JA青年部は1月31日、若手農業者の婚活推進事業の一環として、結婚相談所「とやま縁寿サービス」所長 西田昌史氏を講師に招いた「男を磨く実践セミナー」を開催しました。西田氏はJAグループ月刊誌「地上」で「今すぐ役立つ婚活テクニック」を連載している、青年部盟友にはおなじみの講師。「お見合い文化の減少で、自分から動かないといけない時代になった」といった昨今の結婚事情や、「初対面の方とのコミュニケーションの極意」等をわかりやすく解説。長年結婚コンサルタントを行ってきたブクの説得力ある講演を、参加者は真剣に聞き入っていました。盟友の1人は「非常に面白く、ためになった。1人で家にこもらず、積極的に外部と関わって今日学んだことを活かしていきたい」と期待を語りました。



青年部盟友の前に講演をする西田昌史氏

越で  
りんご剪定講習会

2月6日、越の田村良行氏園で園芸課技術員によるりんご剪定講習会が行われました。当日は10名程度が参加し、「サンふじ」「秋映」の木を対象にそれぞれ剪定を行いました。

いよいよ今年もスタートです。毎年天候に左右されてしまうことが多くりんご栽培。今年は大きな災害が無く、無事に実りの秋を迎えられるよう願います。

【科野地区通信員/畔上慶二】

関東農政局と若手農業者の  
意見交換会 開催される

2月25日、JA本所にて農林水産省関東農政局と若手農業者意見交換会が実施されました。

当日は行政、生産部会、青年部、JA等の関係者30名が出席。関東農政局より産地パワーアップ事業を始めとする平成30年度施策や、平成31年度に予定される支援事業についての説明があったのち、農業経

営についての課題や要望などが話し合われました。参加した若手農業者の1人は「中野市農業が抱える課題を国の関係機関と共有できた大変有意義な時間であったと思う。若手農業者同士でも情報交換をしながら、国の支援事業について理解を深めていきたい。」と話しました。



意見交換会の様子



【大すきなめーちゃん】  
町田 蘭さん 倭小学校1年



【春のしろ】  
岩本 昂さん 中野平中学校1年

おだいり様とおひな様  
ちよつとこわい顔してるけど、  
すてきなようふくね  
おだいり様とおひな様  
なんだかとってもなかよしね  
また来年もおおうね

【なかよしおひな様】  
松島 夏芽さん 高丘小学校3年

## かつお節



関西や中部地方では荒節、関東では枯れ節が主流。厚削りの方が濃いだしが出る。サバ、ソウダガツオ、マグロ、ウルメイワシなどの削り節もある。

## 昆布



ほとんどが北海道産で、古くから全国に広まっていた。だしは水出しもできる。かつお節や煮干し、干しシイタケとの相性も良い。

## 煮干し



小魚を煮て干したもので、カタクチイワシが主流。イリコとも呼ぶ。地域によってアゴ(トビウオ)、アジ、タイなどさまざまな煮干しがある。

## 干しシイタケ



精進料理に必須のだし素材。干すことで栄養素もうま味成分も飛躍的に増える。水出しもでき、だしを取った後は具材に使えるのも利点。

## その他乾物



干しエビ、干し貝柱、いり豆、かんぴょう、切り干し大根、ベーコン、ドライトマトなども良いだしが出る上、具材としても使える。

## 「だし素材」何でも



具材に使う食材も全てうま味成分を持っている。合わせ技でおいしさもアップ!

## 中華料理のだし

西洋料理が香りを重視するのに対して、中華料理は油を使った濃い料理に合う、コクとうま味があるだしが好まれます。鶏や豚を長時間煮出し、香り付けよりは臭みを消すために香味野菜や香辛料を加えた味の濃いだしが使われてきました。中華のだしは「湯」と呼ばれ、主に動物性のだし(ホウタン)と植物性のだし(スウタン)に分かれます。

## フランス料理のだし

煮込み料理には欠かせないフランス料理のだし。牛や鶏、魚などの動物性材料の他に、香味野菜は煮込むと肉や魚の好ましくない臭いを消すため、香り付けの役割もあります。フランス料理のだしは、ブイヨンとフォンの2つに大きく分かれます。「ブイヨン」はポタージュやコンソメの土台で、「フォン」はソースや煮込み料理の土台になります。

注目が集まる  
だしソムリエ  
とは?



だしを知り、料理や商品開発に生かすための民間資格が「だしソムリエ」。3級資格が取れる1日講座では家庭で役立つだしの基本を学びます。2級・1級講座では、各界のプロ講師の講座により深い知識を積んだ、だしの専門家を養成。動画学習サービス「Udemy」でのオンライン3級講座も今後スタート予定です。

だしソムリエ協会 <https://dashi.be/>

## 意外と知らない

# 本当のだしの話

監修/鵜飼真妃(一般社団法人だしソムリエ協会代表)  
イラスト/MDRデザイン事務所



## うま味を液体に移したのが「だし」

和食ならかつおだしや昆布だし、煮干しだし。西洋料理ならブイヨンやフォン、中華では鶏がらや豚骨で取る湯……。料理のベースになるだしは世界各地にあります。これに調味料と具材を組み合わせることで、さまざまな料理が出来上がります。煮出す場合が多いのですが、水に浸しておくだけで味が出ることもあります。つまりだしとは、素材が持つうま味を液体に移した物と考えていいでしょう。

こうしただしは「独立して取るだし」。一方「自然に取れるだし」もあります。鍋料理や煮物がおいしいのは、入れた具それぞれのうま味が汁の中で一体になるから。汁気のほとんどない野菜炒めも、液体である炒め油に各野菜のうま味が溶け出ています。

## あらゆる食材がだしになる

ほぼ全ての食材は、何らかのうま味を持っています。三大うま味成分の1つであるイノシン酸は魚介類や肉、グルタミン酸は野菜や海藻、きのこ、発酵食品、グアニル酸は干しシイタケやのりなどに多く含まれます。例えばトマトやタマネギも、スープに入れば立派なだし素材。グルタミン酸を多く含む日本茶も、茶葉のだしを味わっているといえます。

3つのうま味成分は、組み合わせることで何倍にもおいしさを増します。かつお節と昆布の合わせだしはよく知られていますが、「自然に取れるだし」でもその効果は絶大。トマトと魚、アサリを煮ればブイヨンなしでもうま味十分ですし、昆布+豚肉も相性抜群。八宝菜などは戻した干しシイタケを加えると味にぐんと深みが出ます。手近な食材を使って、あれこれ合わせ技を試してみるのも面白そうです。

## インスタントだしを使うなら

「独立して取るだし」では、今は多くの家庭で、便利な粉末だしやパックだしなどを使うようになりました。ここで気を付けたいのがパッケージに表示されている原材料名です。

だし素材以外の材料が入っていれば、それは厳密には「だし」ではなく、だしに近づけた物と考えていいでしょう。また、商品によっては塩や粉末しょうゆで味付けしてある物もあります。作りたい料理に合わせて選び、調味する際は塩分の取り過ぎにならないよう注意してください。

時間のあるときにかつお節、昆布、煮干しなどでだしを取って、本来の味を覚えておくと、インスタントだしの風味の過不足も分かり、使いこなしも広がります。

## 暮らしのメモ

「だし」と聞いて思い浮かぶのは、かつお節や昆布のうま味。でも実はそれだけでなく、私たちが口にする食材はどれもそれぞれが独自のうま味をもたらし、料理をおいしくしてくれる「だし」って、そもそも何?

「だし」には2種類あります。

### 独立して取るだし

昆布  
かつお節  
煮干し  
干しシイタケ  
ベジブロス(くず野菜)  
西洋のブイヨン  
フォン  
ブロード  
(以上、野菜や肉のだし)  
中華の湯(タン)  
(鶏がらや豚肉などのだし)  
など

### 自然に取れるだし

鍋料理  
煮込みスープ  
炒め物  
魚や肉の煮込み料理の  
素材から出るだし

「だし」「肉・野菜」「調味料」の関係

調味料 — 味付け  
肉・野菜 — 具材  
だしになる — 土台

まちがいさがし

出題・イラスト:酒井栄子



応募の締め切りは3月20日(水)

左上のイラストには右のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。

正解者の中から抽選で5名様に粗品をプレゼントいたします。Eメール、FAXでの応募も受け付けています。(裏表紙参照)

●2月号の答え

- 2 … 豆の量が減っている
- 3 … 梅の木の幹の太さが違う
- 6 … 弟の舌の大きさが違う
- 9 … 犬の尻尾が下がっている
- 12 … 鬼の目の目線が違う

62 383-8588

中野市三好町 一丁目八

JA中野市広報誌「花むすび」編集係

① こたえ  
② 住所  
③ 氏名・年齢  
④ 電話番号  
⑤ 広報誌やJAへのご意見・ご要望  
⑥ 良かったコーナーを2つ

●当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

キッチン防災術

食べた、その後に

食文化・料理研究家 坂本佳奈

災害が起こると、いつものようにトイレを使うことができなくなります。食べることをばかりが注目されがちですが、実は食べた後の行き先を考えることも大切なことです。「トイレにすぐに行けないので水分を控えて脱水症状を起こしてしまった」「清潔でないトイレに行くのが面倒になり、結果ご飯を食べることができなくなった」。大きな災害が起こるたび、ひっそりと、同じようなニュースが流れます。最近では、台風で電柱がなぎ倒され、電気が止まってしまったので水道ポンプが止まり、しばらく水が使えなくなったなどということもありました。



きちんと出すための準備は大きく分けて3つ。出すための食材、出す場所、心理的な障壁があることへの理解です。排せつするには食物繊維が必要です。野菜、果物、海藻といった食材を用意します。水分や油気も大切です。きちんと野菜を食べているのにお通じが悪いときは油を小さじ1杯程度料理に入れてみてください。おいしい、お好みの油も置いておきます。ごま油やオリーブ油が酸化しにくく、お勧めです。排せつの場所は自宅が最適でしょう。1回ずつ、防臭のビニール袋に入れて捨てることができるときまで保管します。大事なものは、液体(尿)と固形(便)とを一緒にしないことです。尿は比較的清潔ですが、そこに便が入ると菌が増えて不潔になってしまいます。必要な物はトイレに座って考えてみると、見えてきます。出た物を入れるビニール袋、汚れてしまったときに拭き取るためのティッシュ、塩素やアルコールなど消毒液、使い捨て手袋、大きなごみ袋などなど。最後に、心理的な障壁。これは災害が来てみないと分からないかもしれません。ここでできるだろうか? 考えてみてください。小さな子どもや高齢者、障害者がいる場合はなおさら「出す」をどうしておくかを平常時に考えておきましょう。

健康百科

めまいへの対処法

佐久総合病院名誉院長 松島松翠

急に立ち上がったときに、目の前が暗くなったり、クラクラとする立ちくらみ。これはなぜ起こるのでしょうか。これを防ぐにはどうすればよいでしょうか。めまいには、3つの種類があります。冒頭で述べたようなクラクラする立ちくらみは、めまいの中では最も多いものです。立ちくらみの主な原因は、起立時の急激な血圧低下で、脳への血流量が少なくなることです。普段から低血圧気味の方は、急に立ち上がらないように注意してください。もし症状が起きたら、横になって頭を低くしているのが良いでしょう。2つ目のめまいはふわふわするめまいです。体がふわふわ浮かんでいるような、またはふらふら揺れているようなめまいです。患者さんによっては、宙に浮いているように感じたり、柔らかなソファの上に立っているように感じることもあるようです。

これは過労や睡眠不足、ストレス、不安などで心身が不調なときに起きやすいとされています。その他、内耳の病気で起こったり、まれに脳の病気が原因の場合もあります。3つ目は、ぐるぐる回るめまいです。自分や周囲が激しく回転しているように感じます。このタイプのめまいは、主に内耳の病気が原因で起こります。メニエール病や前庭神経炎などがあります。対処法としては、十分に休んでもめまいが改善しなかったり、症状が辛い場合には、耳鼻咽喉科を受診してください。めまいと同時に、激しい頭痛が起こる場合、手や足のしびれやマヒが出る場合、ろれつが回らない場合は、できるだけ早く救急外来や脳神経外科を受けてください。



※このコラムは今回で終了します。

俳句募集集中

みなさまの作品をご応募ください

一人3句以内。住所・氏名・電話番号・ペンネーム記入のない場合は氏名にて掲載します。掲載を明記のうえ、応募先へ郵送もしくはFAXしてください。毎月選者による厳選の上、掲載させていただきます。掲載された方には粗品をプレゼント!

【応募先】  
〒383-8588  
中野市三好町1-2-8  
JA中野市 広報誌「花むすび」  
TEL.0269-22-4191  
FAX.0269-22-7883  
【締切日】毎月15日

俳句 松井義典 選

生きる術 見つけていたり 春炬燵  
朝の膳 ひとときわ甘き 雪中カブ  
わらぐつの 脱ぎすてある 春の雪  
さらめきて 人の恋しき 猫柳  
残雪や 滑りて転び 泥に染む  
釣り舟の 公魚賜ふ 諏訪湖かな  
ベツトより 杖で障子を 春の庭

松井 義典  
山口 耕一  
青木 芳子  
大塚 茂子  
吉原 路子  
里山 くるみ  
芋川 菊水

短歌 武田良文 選

菓子折にりんごの札と 添へ来し文姫の優しき 文字に和みぬ  
雪の止み 梅の剪定に 子の手借り 夕光迫る 畑にいそしむ  
ゆきに埋もる 葱の葉先の 折れるなく 青々として 矢を指しをり  
年老いて 手入れ怠る 梅の古木 子は氣遣ひて 枝詰めくるる  
ゆるゆると 動く雲の間 差す夕日 歩む枯野の 道翳り行く  
緩やかな 流れに下る 長良川 映す黄葉の 水面の冴ゆる  
冷え冷えと ガラスの光る 窓を透き 明けの明星 際立ち光る  
孫子らの 揃ひて茶の間に 湯気の立つ 土鍋を囲む 初春の朝  
畏みて 願ひ折りし 志賀山の 初日一日を 脳裡に残る  
枯葉の如庭に下りたる 雀幾羽 猫の気配が 素早く舞ひ立つ  
風に臥し 降り積む雪を 氣にしつつ 癒えるが先と 炬燵に眺む  
初雪の 被く熟柿に 掠の群 ひと時啄み 飛び去り行きぬ  
庭松の 枝に幾万の 霧氷下がり 孫子ら手に触れ 声上げてをり  
煙突の 白さが眩し 臨海の 発電所見むと 吾がバスが入る

武田 良文  
豊田 知子  
山岸 昌夫  
瀧澤 桂子  
豊田 富子  
小林 民恵  
頼所 てる子  
神田 み代子  
千葉 和子  
吉田 幸  
西山 チエ子  
小林 かつ子  
高野 園子  
町田 豊子

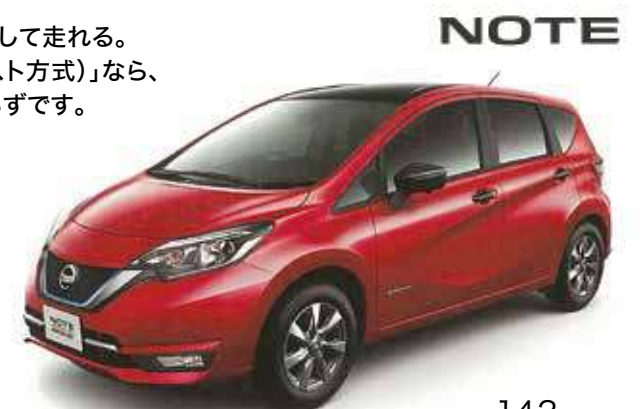
今月の1台



いつもの雪道だって、突然の降雪だって、安心して走れる。  
新開発の「e-POWER 4WD(モーターアシスト方式)」なら、  
滑りやすい路面での発進・加速もストレス知らずです。



e-POWER 4WD(モーターアシスト方式)は後輪駆動専用のモーターを搭載。しかも前輪駆動用の強電バッテリーから大容量の電力を供給します。これにより0km/h時から大きな駆動力を発生させることを可能にし、さらに1/100秒単位できめ細かくモーターのトルクを制御し、ドライバーが前輪の空転を感じる前に素早く4WD走行に切り替わり、スムーズな発進・加速を実現。冬季はもちろん、雨天時の滑りやすい路面など、日常的な使いやすさを格段に高めています。



価格(税込) 142.1万円～

お問い合わせ:ジェイエイ・アップル(株)工機センター ☎22-4531

# 認定農業者に なりましょう

認定農業者  
制度とは

農業者が自らの創意工夫に基づき、  
経営の改善を進めようとする計画  
「農業経営改善計画」を作成し、中  
野市が認定する制度です。



## ①「農業経営改善計画」を 作成します。

5年後の目標と計画達成のための  
取り組み内容を記載します。

### 計画 内容

- 経営改善の方向
- 経営規模の目標
- 生産方式の目標
- 経営管理の目標
- 農業従事の様態等の目標

【お問い合わせ先】  
中野市農政課振興係  
(TEL:22-2111 内線253)

## ②中野市へ申請し認定を受けます。

**対 象 者** ● 農業経営を中野市内で行う方

**認定期間** ● 5年間(更新を行うことができます)

**認定基準** 「農業経営改善計画」が次の要件を全て満たしている方

- 中野市の基本構想に照らし適切であること
- 達成される見込みが確実であること
- 農用地の効率的かつ総合的利用に配慮していること

**メリット** ● 低金利の融資(農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)、  
農業近代化資金など)  
● 経営所得安定対策の交付対象  
● 農業者年金の保険料支援  
● 農地効率利用奨励補助金の増額 など

- 報告事項
- (1) 各専門委員会等の報告
  - (2) 会計監査人予定者案及び報酬額(仮報告  
内部統制運用状況有効性評価報告につ  
いて)
  - (3) 平成31年度産地パワーアップ事業支援  
設備資金融資要項の制定について
  - (4) 平成31年度園芸振興有利販売応援設備  
資金融資要項の制定について
  - (5) 平成31年度きのこ暖冬対策特別資金  
融資要項の制定について
  - (6) きのこ生産者複合経営開始資金融資  
要項の制定について
  - (7) 仕組商品のリスク管理について  
ジェイエーアップル(株)1月末実績報  
告について
  - (8) その他
  - (9) 特定農地貸付規程の変更について
  - (10) 信州ふるさと郷育ネットワーク報告  
について
  - (11) 協議事項
  - (12) 1月末実績検討について
  - (13) 第55回通常総代会提出議案について
  - (14) ①特別経営再建支援先について
  - (15) ②貸付金利の最高限度及び同一人に  
対する信用の供与等の最高限度額  
並びに借入金金の最高限度額につ  
いて
  - (16) ③平成31年度余剰金運用方針(案)に  
ついて
  - (17) 諸規程等の変更について
  - (18) 就業規則等の変更について
  - (19) 会議室使用規程の変更について
  - (20) 外部出資(信連回輸出資金振替)につ  
いて
  - (21) 長期計画重点事項に対する31年度実  
行体制について
  - (22) コンプライアンス実施計画について
  - (23) 反社会的勢力等への対応に関する基  
本方針の変更について
  - (24) 2019年度内部監査計画(案)につ  
いて
  - (25) 大口貸出の承認について
  - (26) 大口貸出並びに理事に対する貸出の  
承認について
  - (27) 固定資産の取得について
  - (28) 出資口数の減少について
  - (29) その他

## 2月の理事会(主な内容)

## 常勤役員のメッセージ

常務理事・金融事業本部長

清水 稔

JA中野市の平成31年度事業がいよいよスタートしました。本年度は5月1日の新天皇即位による改元を控え、平成から新しい元号となり、新しい時代へと移り変わる事となります。平成の時代を振り返ると、どうしても自然災害の脅威が記憶に甦ってしまいます。中でも大震災が多く発生しており、平成7年阪神淡路大震災、平成16年新潟県中越地震、平成23年東日本大震災、最近では平成28年熊本地震、そして昨年9月の北海道胆振東部地震は記憶に新しく、県内でも平成23年長野県北部地震(栄村大震災)、平成26年神城断層地震等が発生し、甚大な被害をもたらしました。まさに震災とともに国や農業経済情勢も大きく揺れ動いた時代であったように思います。

また、気象災害でも、台風、猛暑、豪雨、豪雪など、地球温暖化の影響によるものか異常気象が当り前の極端気象となり、農業生産には予測不能な難しい自然環境に対応する技術と対策が求められるようになりました。

くしくも新しい時代の幕開けとともに、JA中野市も「事業推進機構再構築」第11次JA中野市長期構想「前期3カ年計画(2019年〜2021年)」をスタートさせる年となります。JA長野県長期構想環境認識(およそ10年後の将来予測)において長野県農業は、県内の農業就農人口が2025年には50,355戸(2005年比約50%)まで落ち込み、10年後には65歳以上の基

# JA中野市女性部 生産活動組織(新規)募集中

JA中野市女性部では、約70名の部員により活動を行い、品目別(果樹、野菜、花き)に分かれ「生産から販売まで」を目標に、園芸課の技術担当職員による講習会を行っています。女性部の講習会ということもあり、とてもわかりやすく、なんでも聞ける講習会になっています。種や苗がもらえる特典もありますので、この機会にぜひ皆様加入してみませんか?

【申込期限】 2019年3月26日(火) 【加入特典】 加入者に穂木(りんご・もも)、野菜苗(ロマネスコ)、花の種(ケイトウ・アレンジメントアスター)を差し上げます。その他にも、女性部全員にトマトの苗や大豆の種子を配布、大豆の加工調理実習も予定あり!

【会 費】 年会費300円(口座振替)

2019年度JA女性部生産活動組織 年間活動予定表(2019年3月〜2020年2月)

| グループ   | 果 樹                                                            | 花 き                            | 野 菜                                                                     |
|--------|----------------------------------------------------------------|--------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 品 目    | りんご・もも                                                         | ぶどう                            | アレンジメントアスター・ケイトウ                                                        |
| 3月〜6月  | ① 4月8日(月) 接木講習会<br>② 5月中旬 もも青空教室 仕上げ摘果<br>③ 6月上旬 りんご青空教室 仕上げ摘果 | ① 5月下旬 房切り講習会<br>② 6月中旬 粒ぬき講習会 | ① 3月26日(火) 栽培管理など説明会<br>② 4月23日(火) アレンジメントアスター講習会<br>③ 6月19日(水) ケイトウ講習会 |
| 7月〜11月 | ④ 10月上旬 ぶどう品種検討会<br>ぶどう防除反省会                                   | ⑤ 12月下旬 りんご品種検討会 果樹防除反省会       | ⑥ 7月中旬 ゴボウの種まき<br>⑦ 9月中旬 ロマネスコと白菜の植え付け<br>⑧ 10月下旬 サツマイモとゴボウの収穫          |
| 12月〜1月 | ④ 1月中旬 りんご・もも剪定講習会                                             | ④ 12月中旬 剪定講習会                  | ⑥ 12月上旬 ロマネスコと白菜の収穫<br>⑦ 1月中旬 土づくり講習会                                   |
| 2月     | 防除暦説明会及び全体反省会                                                  |                                |                                                                         |

また、JA中野市女性部全体での活動として、「食と農」「くらしと健康」「地球温暖化防止と環境問題」等をテーマに食農教育、アルミ缶回収、健康教室、介護予防など各種講座等を計画しております。

お気軽に お問い合わせください! 各事業所、企画調整課 女性部事務局  
◎お申込み・お問い合わせは右記へ TEL:22-4191 FAX:22-7883

# JAレディースカレッジ 第14期受講生 募集中

JA中野市レディースカレッジは、あなたの「仲間づくり」や「やってみたい!」を応援しています。1年を通じたカリキュラムで、楽しく学びながら新しい知識を増やしてみませんか? 農業体験や料理作りを、新しい仲間と一緒に学ぶことができます! 2019年5月から第14期レディースカレッジが開校します。ぜひご参加ください!

【期 間】 2019年5月〜2020年2月まで

【対 象 者】 中野市在住の女性(概ね50才位までの方)で  
JA中野市に本人口座をお持ちの方または、開設していただける方。  
※入校料や材料費・参加費のお支払を口座より振替させていただきます。

【入 校 料】 1,000円※講座により、材料費・参加費のご負担があります。

【募集定員】 30名(※定員になり次第、募集を締め切ります。)

カリキュラム ※講座内容・日程・講師など変更になる場合があります。ご了承ください。受講生には事前にご連絡します。

|   | 開催日         | 時間 | 講座                         | 内容                                                    |
|---|-------------|----|----------------------------|-------------------------------------------------------|
| 1 | 5月          | 午前 | 農業体験①・・・植え付け<br>さつま芋・ネギ・里芋 | 秋の収穫に向け、さつま芋・ネギ・里芋の植え付けを行います。初めての方にもJAの技術員が丁寧にお教えします。 |
| 2 | 7月          | 午前 | きのこ工場見学                    | えのき茸生産量日本一を誇る中野市のきのこ工場を見学。きのこの収穫体験もできます。              |
| 3 | 10月         | 午前 | 農業体験②・・・収穫<br>さつま芋・ネギ・里芋   | さつま芋・ネギ・里芋の収穫体験。収穫した農産物のお土産あります。                      |
| 4 | 11月         | 午前 | 料理教室<br>収穫した野菜で芋煮会         | 収穫した里芋とネギで芋煮を作ってみよう!<br>JA中野市女性部が講師になって、おいしい芋煮で交流会    |
| 5 | 2020年<br>2月 | 午後 | おやき作り                      | 信州の郷土食「おやき」を作ろう!<br>JA中野市女性部を講師に、手作りおやきに挑戦!           |

お気軽に お問い合わせください! 主催/JA中野市 企画調整課 各事業所でも受け付けています。  
◎お申込み・お問い合わせは右記へ TEL:22-4191 FAX:22-7883

いきいき菜園は現在5区画の空きがあります

ただ今希望者を  
募集しております

◎お問い合わせは右記へ

営農支援課(土屋・湯本)  
TEL:22-4221

